

A 面

## 基礎体験活動記録票

No.

専攻 ( ) 学生番号 ( ) 氏名 ( )

活動名	活動ID
活動で身につく力 (3:大いにねらっている=◎、2:目標としている=○)	担当教員 先生
<input type="checkbox"/> 学校理解 <input type="checkbox"/> 教科の基礎知識・技能 <input type="checkbox"/> 社会参加 <input type="checkbox"/> 社会の一員としての自覚	<input type="checkbox"/> 子ども(学習者)理解 <input type="checkbox"/> 学習支援の指導技術 <input type="checkbox"/> コミュニケーション <input type="checkbox"/> リテラシー
	<input type="checkbox"/> リーダーシップ・協力 <input type="checkbox"/> 探求力

個人  
目標

学生が記入している個人目標をご確認ください。

活動場所・所在地

●事前指導 令和 年 月 日 ( ) : ~ : ① . 時間

回数	活動日時および移動時間	合計時間	確認
1	活動日時 / ( ) : ~ : 往復 ( ) 時間	. 時間	<input type="checkbox"/>
2	活動日時 / ( ) : ~ : 往復 ( ) 時間	. 時間	<input type="checkbox"/>
3		. 時間	<input type="checkbox"/>
4		. 時間	<input type="checkbox"/>
5		. 時間	<input type="checkbox"/>
6	活動日時 / ( ) : ~ : 往復 ( ) 時間	. 時間	<input type="checkbox"/>
7	活動日時 / ( )		<input type="checkbox"/>
8	活動日時 / ( )		<input type="checkbox"/>
9	活動日時 / ( )		<input type="checkbox"/>
10	活動日時 / ( ) : ~ : 往復 ( ) 時間	. 時間	<input type="checkbox"/>
11	活動日時 / ( ) : ~ : 往復 ( ) 時間	. 時間	<input type="checkbox"/>
12	活動日時 / ( ) : ~ : 往復 ( ) 時間	. 時間	<input type="checkbox"/>
13	活動日時 / ( ) : ~ : 往復 ( ) 時間	. 時間	<input type="checkbox"/>
14	活動日時 / ( ) : ~ : 往復 ( ) 時間	. 時間	<input type="checkbox"/>
15	活動日時 / ( ) : ~ : 往復 ( ) 時間	. 時間	<input type="checkbox"/>
16	活動日時 / ( ) : ~ : 往復 ( ) 時間	. 時間	<input type="checkbox"/>
17	活動日時 / ( ) : ~ : 往復 ( ) 時間	. 時間	<input type="checkbox"/>
18	活動日時 / ( ) : ~ : 往復 ( ) 時間	. 時間	<input type="checkbox"/>
19	活動日時 / ( ) : ~ : 往復 ( ) 時間	. 時間	<input type="checkbox"/>
20	活動日時 / ( ) : ~ : 往復 ( ) 時間	. 時間	<input type="checkbox"/>

学生が毎回活動記録票を提出します。  
活動日と活動時間を確認して、確認欄にサインをお願いします。

確認欄には「○」印や「レ」点ではなく、サインをお願いします。

合計時間

② . 時間

●事後指導 令和 年 月 日 ( ) : ~ : ③ . 時間

総合計時間  
①+②+③時間  
教育支援センター  
担当者確認欄

最終署名欄

活動主催者から学生に対する感想、意見などがあればご記入ください。

活動主催者の  
確認(サイン)

活動終了後サインをお願いいたします。  
また可能であればコメントをいただくと、学生の励みになります。

令和 年 月 日 活動主催者名

印

専攻( )学生番号( )氏 名( )

- 1 体験を振り返って、学んだことや今後の課題を確認します。該当する項目の記入欄に、あてはまる数字を記入しましょう。

非常によくできた・・・5	よくできた・・・4	どちらともいえない・・・3
あまりできなかった・・・2	全くできなかった・・・1	該当しない・・・0

## (1) 学校理解

- ①それぞれの学校や校種の特徴などを理解することができたか。
- ②教師の仕事を理解することができたか。

	1
	2

## (2) 子ども理解（学習者理解）

- ①子どもの発達段階の違いに応じたかかわり方をすることができたか。
- ②幼児・児童・生徒への支援、指導、相談への対応などが適切にできたか。

	3
	4

## (3) 教科基礎知識・技能

- ①学習支援する教科等に関する基礎・基本的な知識や技能はあったか。

	5
--	---

## (4) 学習支援の指導技術（授業実践研究）

- ①学習支援のための指導技術はあったか。

	6
--	---

## (5) リーダーシップ・協力

- ①状況に応じて意見をまとめたり、リーダーシップを発揮したりすることができたか。
- ②活動の趣旨を理解し、組織や集団の一員として積極的に役割を担ったり、与えられた役割を果たすことができたか。
- ③グループの仲間、教員、地域の方々と協力して活動することができたか。

	7
	8

	9
--	---

## (6) 社会参加

- ①自ら進んで地域社会とかかわりを持ち、主として学外での活動に積極的に取り組めたか。

	10
--	----

## (7) コミュニケーション

- ①学校や地域の方々と積極的に関わりを持つことができたか。
- ②場や相手に応じた挨拶や言葉遣いなどができたか。
- ③実際の活動場面で子どもの話を聞き、それにきちんと答えることができたか。
- ④体験受け入れ先の方と論理的にコミュニケーションをとることができたか。

	11
--	----

	12
--	----

	13
--	----

	14
--	----

## (8) 探求力

- ①自分の長所や短所これから伸ばしていきたい能力、克服すべき課題をきちんと把握できたか
- ②仲間と協力して企画を立ち上げ、実施するところまで責任を持って行うことができたか。
- ③自らの課題や友達と協同する課題などを解決することができたか。

	15
--	----

	16
--	----

	17
--	----

## (9) 社会の一員としての自覚（教師像・倫理）

- ①社会の一員としての自覚と責任を持って行動することができたか。

	18
--	----

## (10) リテラシー

- ①体験に関わる必要な情報を収集し、体験活動に関する手続きをすることができたか。
- ②参加した体験をふり返り、活動記録票をまとめたり、自己評価を整理したりできたか。

	19
--	----

	20
--	----

## 2 感想と今後の課題

主に上記の10の観点から活動を振り返りながら、活動の成果や今後の課題などについて記述しましょう。

**B 面**は大学での事後指導の際に学生が記入し、活用します。